

❖団体名	特定非営利活動法人シャプラニール＝市民による海外協力の会
❖ASC2021 実施日	2022年10月5日

❖セルフチェック結果

指針項目	項目数	実現している項目数	実現していない項目数
組織運営基準	18	14	4
事業実施基準	11	11	0
会計基準	11	11	0
情報公開基準	4	4	0
合計	44	40	4

❖アカウンタビリティへの考え方

弊会は多くの個人、団体に支えられ日々活動を行っている。その資金が活動にどのように使われ、どのような成果が得られたのかを説明することは当然の責務であることから、アカウンタビリティ向上に継続的に取り組んでいる。また実施主体である組織の健全性を高めていくことが、活動の質を高め、ひいては支援者の信頼に応えるものと考えており、ここ数年でチャイルドセーフガーディング方針を策定・施行し、PSEAHの取り組みを含むジェンダーポリシーの策定プロセス等を進めている。

❖アカウンタビリティ向上の取り組み紹介

今回の確認において「実現していない」と判断した以下の項目を重点的に取り組む。

- 1) PSEAHの取り組みを含むジェンダーポリシーの策定・実施
- 2) 文書管理規程の整備

❖上記取り組みの実施状況

- 1) チャイルドセーフガーディング方針、ハラスメント規程はあるものの、性的搾取・虐待全般を対象としたものがないため、これらを含む内容での規程の整備作業を進めている。
- 2) 各種法令にそった文書管理は実施しており、また関連の情報セキュリティ規程、個人情報管理規程は整備しているが、組織内の文書全般を規定する所謂「文書管理規程」はないため、その作成を検討中。